



令和4年度 大学コンソーシアムやまがた事業報告書

令和4年度についても、県内における新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受け、単発開催等の事業を除き集客等を伴う事業については、開催を見送ったため実施できなかった。

地域貢献・活性化事業 (担当：企画会議)

「ゆうキャンパス・ステーション」を中心に、大学コンソーシアムやまがたの目的に合う事業

(1) 学生による地域貢献・活性化プロジェクト

本コンソーシアムの目的の一つである地域貢献・活性化を図るため、学生が企画・実施する地域貢献・活性化につながる事業を行った。

具体的には、企画会議において公募し、学生により構成されている団体から提案された企画について、地域貢献及び活性化のための事業となっているか、実現可能性、効果等を審議した上で可否を決定し、採択された企画を支援するために助成金を交付した。

今年度1件の応募があり、1件採択した。

【採択プロジェクト】

企画名：「RDD in 鶴岡高専～希少性、難治性疾患への理解を広める～」

団体名：RDD in 鶴岡高専（鶴岡工業高等専門学校）

目的：2月末日の世界希少・難治性疾患の日(Rare Disease Day; RDD)イベントを通して、鶴岡高専の人だけでなく地域の人達にも Rare Disease について知ってもらい、人々の間での思いやりの輪を広げることで地域に貢献し、みんなが暮らしやすい地域として活性化させたい。さらに鶴岡での活動を RDD 高校生サミットにて全国各地で RDD について取り組んでいる高校生に向けて紹介し、今後の活動協力について議論し、活動の活性化に繋げる。

内容：2023年2月28日から3月3日まで、本校学生昇降口内にあるオープンスペースである学習交流ラウンジにて「RDD in 鶴岡高専」を開催し、情報パネル25枚を展示するとともに、活動紹介と情報パネル解説の動画をディスプレイで上映した。また、全学生、教職員にコミュニケーションツールを通じて本校での RDD 活動について説明した。

2023年3月21日に大阪明星学園明星高等学校で開かれた「第2回全国高校生 RDD サミット」に参加し、本校における RDD 活動について口頭発表した。そして「自分たちにできることはなにか？」をテーマに、RDD の活動を広めるために私たちがすべきことについて考え、また娘が海外での臓器移植を受けた経験について講演を聞き、日本における臓器提供の活発化を促す方法について議論した。加えて、同じく県内から参加した RDD 酒田西高実行委員会に行程を合わせ、移動中に今後の活動や連携について議論した。

助成額：100,000円

期間：令和5年1月27日～令和5年3月31日

※活動実績書を「報告1」として添付。

様式第 2 号

活動実績書

団体名 RDD in 鶴岡高専実行委員会
代表者 太田 隼人

企画名	「RDD in 鶴岡高専 ～希少性、難治性疾患への理解を広める～」
目的	2 月末日の世界希少・難治性疾患の日(Rare Disease Day; RDD)イベントを通して、鶴岡高専の人だけでなく地域の人達にも Rare Disease について知ってもらい、人々の間での思いやりの輪を広げることで地域に貢献し、みんなが暮らしやすい地域として活性化させたい。さらに鶴岡での活動を RDD 高校生サミットにて全国各地で RDD について取り組んでいる高校生に向けて紹介し、今後の活動協力について議論し、活動の活性化に繋げる。
活動の内容	<p>2023 年 2 月 28 日から 3 月 3 日まで、本校学生昇降口内にあるオープンスペースである学習交流ラウンジにて「RDD in 鶴岡高専」を開催し、情報パネル 25 枚を展示するとともに、活動紹介と情報パネル解説の動画をディスプレイで上映した。また、全学生、教職員にコミュニケーションツールを通じて本校での RDD 活動について説明した。</p> <p>2023 年 3 月 21 日に大阪明星学園明星高等学校で開かれた「第 2 回全国高校生 RDD サミット」に参加し、本校における RDD 活動について口頭発表した。そして「自分たちにできることはなにか？」をテーマに、RDD の活動を広めるために私たちがすべきことについて考え、また娘が海外での臓器移植を受け経験について講演を聞き、日本における臓器提供の活発化を促す方法について議論した。加えて、同じく県内から参加した RDD 酒田西高実行委員会に行程を合わせ、移動中に今後の活動や連携について議論した。</p>
実施時期	令和 5 年 1 月 27 日 ～ 令和 5 年 3 月 31 日

(2) 「やまがた夜話」

放送大学山形学習センターのご協力により2月に3回開催した。

・延参加者数 対面 55名、Zoom 52名、合計 107名

	日 程	テーマ	講 師	延参加者数	
				対面	Zoom
1	2月7日 (火)	東北地方の石の文化財 —山寺立石寺、出羽三山 松島の調査から—	荒木 志伸 客員准教授 (山形大学学術研究院准教授)	21	20
2	2月14日 (火)	温泉の化学	近藤 慎一 客員教授 (山形大学学術研究院教授)	18	17
3	2月28日 (火)	自然の調和の解明と 活用及びSDGs —無肥料・無農薬の お米作り等—	安田 弘法 放送大学 山形学習センター所長	16	15
計				55	52
合計				107	

やまがた夜話

放送大学 放送大学山形学習センター教養講座

令和5年 2月7日(火) 東北地方の石の文化財
—山寺立石寺、出羽三山、松島の調査から—
講師: 荒木 志伸氏 (放送大学客員准教授/山形大学学術研究院准教授)
○山形県には有名な霊場が集中しています。それぞれの空間内には多くの石陣が残り、山寺立石寺だけでも約1000基があります。これらは、いつ、たれが、何のために建立したのでしょうか。調査成果や松島等の他地域との比較を含め、石の文化財からみた地域の歴史について、わかりやすく読み解いてみたいと思います。

2月14日(火) 温泉の化学
講師: 近藤 慎一氏 (放送大学客員教授/山形大学学術研究院教授)
○ご承知のように、山形県は多くの温泉に恵まれています。泉質も多様性に富んでいて、山形市内だけでも様々な温泉に入ることができます。今回は温泉について、その成分などを化学的な側面から見ていきたいと思います。今回は温泉について、その成分など温泉分析書を調べるようになります。

2月28日(火) 自然の調和の解明と活用及びSDGs
—無肥料・無農薬のお米作り等—
講師: 安田 弘法氏 (放送大学山形学習センター所長/山形大学名誉教授)
○ここでは、SDGs(持続可能な開発目標)とは何か、今回SDGsか、その取組と具体例(について簡単に)触れます。そして、SDGsと深く関わる自然の調和を解明する生態学及び、動物の糞を餌とする糞虫群集研究や、無肥料・無農薬の水田でイネを栽培した研究を紹介し、自然の調和の解明とその活用の重要性について述べたいと思います。

※時間はいずれも18時30分~19時30分です。

会場 放送大学山形学習センター 講義室(霞城セントラル10階) アクセス 山形駅の東西自由通路を西口に向かい徒歩5分

対象 高校生・学生・一般市民 申し込み チラシ裏面の参加申込書に必要事項を記入の上、Fax・郵送・メール(Zoom参加の方はメール)でお申し込みください。

主催 大学コンソーシアムやまがた
企画 放送大学山形学習センター
お申込みお問合せ 〒990-8580 山形市城南町1-1-1 霞城セントラル10階
TEL: 023-646-8836 FAX: 023-646-8838 E-mail: ymg-sc@ouj.ac.jp

(3) 小学生を対象とした体験型学習の開催

・募集を見送り実施できなかった。

(4) プロスポーツを活用した地域活性化活動の開催

企画名: モンテディオ山形杯 雪中棚田サッカー大会 in 大蔵 2023

・新型コロナウイルス関連で企画できなかった。

(5) 遊学館共同事業の開催

山形県立図書館との連携事業として、次の事業を行った。

① 「だれかに話したくなる～夏の星空物語～」

8月6日(土)、山形県立図書館アクティブラーニング室を会場に、NPO法人小さな天文学者の会から3人の講師を招き、親子等12人が参加。

夏の星座等の「夏の大三角」、「ペルセウス座流星群と放射点」の講話、国立天文台の「ミタカ」(仮想宇宙空間シミュレーションソフトウェア)を操作しながらの講話のほか、「有名な望遠鏡」の講話など、楽しみながら夏の星空の理解を深めることができた。



② 「戦争の世紀に世界を俯瞰した縣人たち～山下源太郎、大川周明、石原莞爾、工藤俊作～」

12月17日(土)に、「戦争の世紀に世界を俯瞰した縣人たち」のテーマで、海軍大将 山下源太郎(米沢)、思想家 大川周明(酒田)、陸軍中将 石原莞爾(鶴岡)、駆逐艦「雷」艦長 工藤俊作(高島)の彼らの生きざまについて、山形大学学術研究院の山本陽史教授を講師に招き、遊学館(生涯学習センター)第1研修室を会場に51名が受講した。



県立図書館・大学コンソーシアムやまがた連携企画

戦争の世紀に
世界を俯瞰した縣人たち
山下源太郎、大川周明、石原莞爾、工藤俊作

戦争の世紀と言われた20世紀に、世界を俯瞰した縣人たちがいた。
海軍大将 山下源太郎(米沢)、思想家 大川周明(酒田)、陸軍中将
石原莞爾(鶴岡)、駆逐艦「雷」艦長 工藤俊作(高島)。
今、山本陽史が、彼らの生きざまに迫り、再評価を試みる。

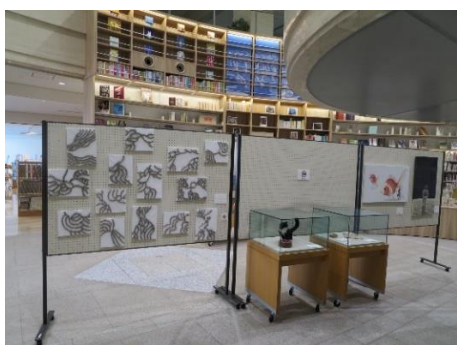
山形大学学術研究院
教授 山本 陽史 氏

日 時：12月17日(土) 13:30～15:00
会 場：遊学館 第1研修室(3階)
定 員：70名 ※先着順(定員になり次第締め切ります)
講 師：山形大学学術研究院 教授 山本 陽史 氏
申 込 先：電話、E-mail どちら以下の申込書でお申し込みください
電話番号：023-631-2523(県立図書館直通)
E-mail：y10sho021@pref.yamagata.jp
メールの場合は、氏名、人数、市町村、連絡先を記載してください。

※本イベントは感染症対策を実施します。参加にあたっては、マスク着用、手洗い消毒、検温等に
御協力ください。
※内容はアップデート等感染拡大の状況によっては、内容の変更または中止する場合があります。

③山形大学地域教育文化学部文化創生コース卒業研究作品セレクト展

昨年度に引き続き、2月7日（火）から13日（月）の7日間に亘り、県立図書館1階ロビーにおいて、山形大学地域教育文化学部文化創生コースで美術を中心に学んだ学生の卒業研究作品の中から、セレクトした作品の展示を行い、図書館利用者が足を止めて作品を鑑賞していた。



連携事業（担当：事務局）

（1）単位互換の推進

包括協定書に基づいた単位互換制度を推進した。

なお、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、5つの大学等が学生の受け入れを中止せざるを得ない状況となった。

【実施内容】

1. 単位互換推進チラシ等を作成。
2. 単位互換受講者数 前期 延5人、後期 延6人、合計 延11人。詳細は下表のとおり。
3. 「ゆうキャンパス単位互換」履修学生交通費支援制度により下記のとおり支援を行った。
 - ・交通費支援制度利用者数 前期1人、後期0人、合計1人。
 - （山形大学 1人）

【前期】

派遣大学等	受入大学等	科目名	人数
東北芸術工科大学	放送大学	韓国語Ⅰ（'20）	1

東北芸術工科大学	放送大学	発達心理学概論（' 17）	1
東北芸術工科大学	放送大学	心理と教育へのいざない（' 18）	1
東北芸術工科大学	放送大学	心理学概論（' 18）	1
山形大学	東北文教大学	社会福祉概論 I	1
前期合計			5

【後期】

派遣大学等	受入大学等	科目名	人数
東北芸術工科大学	山形大学	言語学概論（言語学）	1
東北芸術工科大学	放送大学	韓国語Ⅱ（' 20）	1
東北芸術工科大学	放送大学	ビートルズ de 英文法（' 21）	1
東北芸術工科大学	放送大学	映像コンテンツの制作技術（' 20）	1
山形県立保健医療大学	放送大学	看護・医療の英語（' 19）	2
後期合計			6

（2）大学等進学説明会

高校生の進学意識形成や進学選択を支援するとともに、コンソーシアム構成機関への進学率アップを目指して「大学等進学説明会」を開催した。

- ・令和4年度開催高校数18校

令和4年度大学等進学説明会一覧（参加生徒数：延3,891名、参加保護者等数：148名）

NO	高校名	開催日時	実施形態 参加対象数計等	分野（）は参加数内訳	参加 生徒 延数
1	県立高畠高校	5月12日(木) 13:25-15:15	大学等全体説明 （個別進学相談を 含む。）（3学年 91名、保護者等24 名）（ブースを2 か所訪問） ※令和4年3月4 日より延期。	羽陽学園短期大学(17)	113
				東北芸術工科大学(13)	
				東北公益文科大学(13)	
				東北文教大学・同短期大学部(20)	
				県立産業技術短期大学校(5)	
				県立産業技術短期大学校庄内校(3)	
				県立農林大学校(2)	
				県立保健医療大学(15)	
				県立米沢栄養大学(2)	
				県立米沢女子短期大学(8)	
				山形工科短期大学校(2)	
山形大学(13)					
2	県立天童高校	5月20日(金) 13:35-15:25	模擬講義及び学問 分野の説明（1学	東北芸術工科大学(38)	359
				東北公益文科大学(32)	

			年 161 名) (5 講座に分かれ、2 学科(県立保健医療大学 3 学科)を受講)	東北文教大学・同短期大学部(26) 県立産業技術短期大学校本校(38) 県立保健医療大学 看護学科(37) 理学療法学科(37) 作業療法学科(37) 県立米沢栄養大学(28) 県立米沢女子短期大学(26) 山形大学(60)	
3	県立置賜農業高校	5月23日(月) 14:40-15:30	模擬講義(個別進学相談を含む。) (2 学年 24 名)	羽陽学園短期大学(3) 東北芸術工科大学(1) 東北公益文科大学(3) 東北文教大学(11) 県立産業技術短期大学校(2) 県立農林大学校(3) 山形工科短期大学校(1)	24
4	羽黒高校	5月25日(水) 13:55-15:10	模擬講義及び大学等全体説明(個別進学相談を含む。)(進学希望者 2 学年 107 名、3 学年 107 名)	羽陽学園短期大学(6) 東北芸術工科大学(37) 東北公益文科大学(19) 東北文教大学人間科学部 子ども教育学科(21) 人間関係学科(23) 県立保健医療大学 看護学科(9) 理学療法学科(41) 作業療法学科(9) 山形大学(49)	214
5	県立遊佐高校	5月28日(土) 13:30-14:30	大学等全体説明及び個別進学相談(3 学年 5 名、保護者等 5 名)	羽陽学園短期大学(2) 東北公益文科大学(2) 東北文教大学短期大学部(1)	5
6	県立酒田西高校	6月8日(水) 14:25-15:55	模擬講義(2 学年 134 名)(2 回開催)	羽陽学園短期大学(15) 東北芸術工科大学(19) 東北公益文科大学(27) 東北文教大学(23) 県立産業技術短期大学校庄内校(21) 県立保健医療大学 看護学科(28)	256

				理学療法学科 (34) 作業療法学科 (15) 県立米沢栄養大学 (20) 県立米沢女子短期大学 (11) 山形大学 地域教育文化学部 (26) 農学部 (17)	
7	米沢中央高校	6月16日(木) 13:30-15:00	模擬講義 (個別進学相談を含む。) (1~3学年特進コース 189名)	東北芸術工科大学 (21) 東北公益文科大学 (24) 東北文教大学 (21) 県立農林大学校 (10) 県立保健医療大学 看護学科 (23) 作業療法学科 (14) 山形大学 理学部 (21) 工学部 (46)	180
8	県立新庄北高校	6月18日(土) 9:00-17:00	大学等全体説明 (個別進学相談を含む。)(1~3学年約200名、保護者等約70名)	東北芸術工科大学 (20) 東北公益文科大学 (20) 東北文教大学 (30) 県立保健医療大学 (20) 県立米沢栄養大学 (10) 県立米沢女子短期大学 (20) 山形大学 (80)	200
9	酒田南高校	6月20日(月) 12:45-15:00	模擬講義 (個別進学相談を含む。) (144名 ①3学年(全クラス進学希望者) ②2学年(総合進学専攻、特別進学コース(AZG)) (2回開催)	羽陽学園短期大学 (10) 東北芸術工科大学 (20) 東北公益文科大学 地域福祉コース (20) 国際教養コース (30) 県立産業技術短期大学校庄内校 生産エンジニアリング科 (8) 情報通信システム科 (29) 県立保健医療大学 看護学科 (27) 理学療法学科 (51) 山形大学 地域教育文化学部 (75) 工学部 (18)	288
10	県立庄内農業高校	7月7日(木) 11:00-12:30	学部・学科の全体説明、模擬講義及	県立農林大学校 (10) 山形大学 (4)	14

			び個別進学相談 (3 学年 14 名)		
11	県立長井高校	7月22日(金) 13:00-15:30	模擬講義 (学部・ 学科説明を含 む。) (1,2 学年 346 名) (2 回開 催)	東北文教大学 (59) 県立保健医療大学 看護学科 (75) 理学療法学科 (71) 県立米沢栄養大学 (20) 山形大学 人文社会科学部 (202) 地域教育文化学部 (47) 理学部 (53) 工学部 (133)	660
12	県立山形西高校	7月28日(木) (理系 13:00~ 14:00、文系 14:15~15:15)	模擬講義 (1 学年 202 名) (理系と 文系を1回ずつ受 講)	県立保健医療大学 看護学科 (42) 作業療法学科 (26) 山形大学 人文社会科学部 (123) 地域教育文化学部 (79) 理学部 (55) 工学部 (57) 農学部 (22)	404
13	県立南陽高校	9月22日(木) 13:10-14:20	大学等全体説明 (2 学年 121 名、1 学 年 6 名、3 学年 14 名) (2 回開催)	羽陽学園短期大学 (6) 東北芸術工科大学 (28) 東北公益文科大学 (21) 東北文教大学・同短期大学部 (19) 県立産業技術短期大学校本校 (8) 県立保健医療大学 (21) 県立米沢栄養大学 (7) 県立米沢女子短期大学 (26) 山形大学 (27)	163
14	県立新庄南高校	11月18日 (金) 13:25-15:35	模擬講義 (大学等 全体説明及び質疑 応答を含む。) (1 学年 83 名、2 学年 95 名) (3 講座に 分かれ、2 学科を 受講)	羽陽学園短期大学 (59) 東北芸術工科大学 (122) 東北文教大学 (58) 東北文教大学短期大学部 (58) 県立保健医療大学 (59)	356
15	県立米沢商業高校	11月25日 (金) 13:25-15:15	大学等全体説明及 び個別相談 (2 学 年 42 名 (進学希望	東北芸術工科大学 (9) 東北公益文科大学 (11) 東北文教大学・同短期大学部 (7)	45

			者)) (ブースを 4か所訪問)	県立米沢女子短期大学(18)	
16	慍山高校	12月7日(水) 13:20-15:10	大学等全体説明 (学部・学科の説明 及び質疑応答含 む。)(1学年374 名、2学年261名 (うち進学希望 者))(2回開催)	羽陽学園短期大学(16) 東北芸術工科大学(73) 東北公益文科大学(23) 東北文教大学・同短期大学部(40) 山形県立産業技術短期大学校(24) 山形県立保健医療大学(16) 山形大学(39)	231
17	県立鶴岡中央高校	12月7日(水) 13:25-15:15	模擬講義(個別進 学相談を含む。) (2学年231名(う ち進学希望者154 名))(2回開催)	羽陽学園短期大学(30) 東北芸術工科大学(45) 東北公益文科大学(40) 東北文教大学(51) 県立産業技術短期大学校(7) 県立産業技術短期大学校庄内校 (23) 県立農林大学校(6) 県立保健医療大学(52) 県立米沢栄養大学(20) 山形工科短期大学校(11) 山形大学(20)	305
18	県立北村山高校	12月8日(木) 13:40-15:10	大学等全体説明 (個別進学相談を 含む。)(2学年 40名(うち進学希 望者7名))(2 回開催)	羽陽学園短期大学(2) 東北公益文科大学(4) 東北文教大学(6) 山形大学(2)	14
19	県立高畠高校	3月3日(金) 13:25-15:15	大学等全体説明 (個別進学相談を 含む。)(2学年 68名(うち進学希 望者30名)、保護 者等25名)(ブー スを2か所訪問)	羽陽学園短期大学(4) 東北芸術工科大学(9) 東北公益文科大学(5) 東北文教大学・同短期大学部(8) 山形県立産業技術短期大学校(9) 山形県立保健医療大学(9) 山形県立米沢栄養大学(6) 県立米沢女子短期大学(3) 山形大学(7)	60

教職員の交流事業（担当：事務局）

- (1) 「第19回全国大学コンソーシアム研究交流フォーラム」への参加

開催日：令和4年10月15日（土）16日（日）

会場：東京都八王子市 東京たま未来メッセ

メインテーマ：「高等教育の充実と地域社会の発展を目指して

～大学コンソーシアムが持つ無限の可能性を模索する～」

*各機関へご案内を通知いたしましたが、参加者はおりませんでした。

- (2) FD、SD研修会の開催及び参加

①FD研修：加盟機関の希望を検討しての実施や各機関で開催する研修会等への参加

②SD研修：加盟機関の希望を検討しての実施や各機関で開催する研修会等への参加

*各機関へ公募しましたが、応募がなく開催できなかった。

広報事業（担当：事務局）

- (1) ゆうキャンパス広報パンフレットの作成

大学コンソーシアムやまがたの事業及び構成機関を簡潔に紹介するパンフレットを4,300部作成し、県内の高校及び構成機関へ配付した。

- (2) ゆうキャンパスホームページ等の充実・管理

随時、イベントの周知や事業の募集について情報発信を行っている。

ゆうキャンパスNAV Iでは、高等教育機関NAV Iとして毎月各構成機関が持ち回りで最新の情報等を掲載し、また、構成機関の公開講座、オープンキャンパスやPR特集等の情報を提供いただいている。

・1日平均アクセス数 大学コンソーシアムやまがた… 60
ゆうキャンパスNAV I … 28

- (3) ゆうキャンパス・ステーションの充実

ゆうキャンパス・ステーションの貸し出しは、感染拡大状況等もあり、利用回数は3回に留まった。

なお、利用予約がない日については、学習スペースとして開放し、高校生や図書館利用の一般市民に活用されている。ステーション内においても、構成機関の大学案内、各種イベントポスター、チラシによる情報提供を行い、また、山形県立図書館から借用したステーション近くの広報用書架（情報発信コーナー）は、高校生等に加え図書利用者等からも資料を手にしてもらうことができ、大学案内については、これまでにない部数がはけている。



男女共同参画推進事業（担当：ダイバーシティ推進ネットワーク会議）

今年度は以下の活動を行った。

（1）ダイバーシティ推進ネットワーク会議

- ①第1回 令和4年10月28日（金）15:30～16:30（オンライン会議）
 - ・令和3年度事業報告と令和4年度事業計画について協議
 - ・令和3年度男女共同参画アンケートについて情報交換

- ②第2回 令和5年3月（持ち回り）

（2）セミナーや会議などの公開事業

- ①山形大学男女共同参画及びダイバーシティセミナー
（全国ダイバーシティネットワーク組織南東北会議研修会）
開催日：令和4年6月23日（木）14:30～16:30
講師：山形県男女共同参画センター 館長 伊藤 眞知子 氏
講演題：「地方だからこそ、ダイバーシティ
～男女共同参画週間に寄せて～」
- ②全国ダイバーシティネットワーク組織 東北ブロック会議（24機関）
開催日：令和4年11月25日（金）13:30～15:00（オンライン会議）
県内出席：山形大学、山形県立米沢栄養大学、
鶴岡工業高等専門学校、東北公益文科大学
- ③山形大学ダイバーシティシンポジウム
開催日：令和4年12月26日（月）15:00～16:40（対面、オンライン併用）
テーマ：「山形からはばたく女性科学者
～パイオニアから現在、そして未来へ～」

（3）情報共有・提供など

- ①第5回全国ダイバーシティネットワークシンポジウムの案内共有
開催日：令和4年12月9日（金）13:30～16:00（オンライン開催）
内容：講演、事例紹介、分科会（各地区幹事大学ディスカッション）
- ②全国ダイバーシティネットワークウェブサイト【OPENeD】の新着情報について情報提供
- ③各大学の男女共同参画及びダイバーシティ推進に関するセミナー等の情報提供
- ④山形大学ダイバーシティ推進室 広報 NEWS LETTER 配布

以上